

6. カジノ事業の収益の活用

（1）カジノ事業の収益等を活用したIR事業の事業内容の向上

① 基本的な考え方

カジノ事業の収益等の活用に係る目標は以下のとおり。

1. 観光事業における国際競争力の向上の観点から、全世界から観光客を集客する。
2. IR事業の核となる公益性の考え方の観点から、IR区域外への再投資も含む投資を行い、地域全体の持続的な発展に寄与する。

② IR施設の整備その他IR事業内容の向上のための具体的な取組

- 以下1～5の項目に対して、カジノ事業の収益等を活用し、毎期一定額のIR事業への再投資を予定している。

項目	概要
1. IR施設への定期的な収益的支出	毎期一定程度発生する、施設の保守メンテナンス等の修繕に要する費用
2. IR施設への定期的な資本的支出	毎期一定程度発生する、各施設の価値を高めるための設備投資に要する費用
3. IR施設への定期的なコンテンツ更新・追加等投資	毎期一定程度発生する、各施設の価値を高めるための投資(コンテンツ充実等)に要する費用
4. カジノ設置及び運営に伴う有害な影響の排除等に伴う投資	主にIR区域内を対象とした、カジノ設置及び運営に伴う有害な影響の排除等に伴う対策のための費用
5. 和歌山県が実施する施策への協力のための投資	和歌山県が実施する区域整備計画に対して、IR事業者が積極的に支援し、持続的な地域発展に寄与することを目的とした投資に要する費用

③ 長期的かつ継続的にIR施設の魅力を向上していくための取組

- コンテンツ向上による長期的なIR事業の発展のため、将来的にIR施設全体の大幅な増改築及び新設等の投資を想定している。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、諸外国のIR施設は2020（令和2）年に大打撃を受けたように、予測が難しい事象によりIR事業が不調に陥り、十分な再投資額を捻出できない可能性が想定される。よって、毎期必要な再投資額の支出可能性を補う観点から、一定金額を再投資積立金として積立てることで、将来の再投資支出の実現性を担保する。
- 地域貢献の観点から、IR事業者としてCSR活動を積極的に推進したいと考えており、支出の公平性や透明性が担保される前提で、公共性の高い施策や災害関連復興支援などへの投資を実施するため、CSR投資資金として、毎期一定額を積立て、必要性に応じて支出を行う。

（2）都道府県等が実施する区域整備計画に関する施策への協力

- 持続的な地域発展に寄与することを目的とし、和歌山県が実施する「MICE誘致」「観光振興」「ギャンブル等依存症対策」等のための施策及び措置に対して、資金負担を含め積極的に支援する。
- 実施する施策内容は「3. IR区域が整備される地域及び関連する施策等（P27）」「7. カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除（P41）」を参照。